令和7年度 第1回 安城市文化財保護委員会

日 時 令和7年6月1日(日) 午前10時から11時30分頃まで 場 所 安城市歴史博物館 講座室

1	異動職員紹介	
2	教育長あいさつ	
3	委員長あいさつ	
4	協議事項	
(1) 令和6年度文化財保護関係事業結果について	P. 4
(2) 令和7年度文化財保護関係事業計画の概要について	P.10
(3) 令和7年度指定文化財の管理調査について	資料1
((4) その他	
5	報告事項	P.13

安城市文化財保護委員名簿

任期:令和8年4月30日まで

			T791 : 11/11/0	17,00000
	氏 名	役 職	就任年月	備考
1	神谷浩	徳川美術館副館長	R2. 5. 1	美 術
2	^{かわさき} 川崎 みどり	日本考古学協会会員	H8. 5. 1	考古
3	いわたとしゃ岩田 敏也	東海工業専門学校非常勤講師	Н22. 5. 1	建築史
4	*************************************	愛知県立猿投農林高等学校校長	Н22. 5. 1	植物
5	たかす じゅん 鷹巣 純	愛知教育大学教授	Н26. 5. 1	美 術
6	安藤 弥	同朋大学教授	Н26. 5. 1	仏教史
7	いばか えりと 飯塚 恵理人	椙山女学園大学教授	Н28. 5. 1	芸能史
8	神谷菜穂	日本美術院 院友(元名古屋城本丸御殿障壁画復元模写従事)	Н30. 5. 1	美術修復
9	ながた のりこ 永田 典子	中部大学名誉教授	R6. 9. 1	民 俗
10	ぉ だ けんじ 小田 健 二	安城市歴史博物館館長	R6. 5. 1	博物館長

令和7年度事務局名簿

氏 名	役職	主な担当業務	専門
かとう ひろあき 加藤 浩明	部長	統括 生涯学習部全般に関すること	
朝岡一秀	課長	統括 文化振興課全般に関すること	
西島 庸介	係長	文化財係全般に関すること	考古
*************************************	専門主査	本證寺境内整備事業・本證寺ワークショップ・普及啓発に関すること	
nst s i 沼田 知恵	主査	本證寺境内整備事業・補助金・建造物調 査・普及啓発に関すること	
****	主事	本證寺境内整備事業・文化振興計画・埋蔵文化 財に関すること	
やまざき ゆうた 山崎 裕太	主事補	文化財保護委員会・補助金・文化財悉皆調 査・埋蔵文化財に関すること	文献
がえだ みきと 植田 美郷	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財に関すること	考古
いしはら なおこ 石原 奈緒子	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財・建造物に関すること	考古
*************************************	専門職任期付 発掘	埋蔵文化財に関すること	考古

<u>×下線が異動してきた職員</u>

4 協議事項

(1) 令和6年度文化財保護関係事業結果について

① 文化財保護事業

- ア 文化財の新規指定・登録
 - ○令和6年度は新規指定0件

国指定7件、県指定11件、市指定208件 計226件

旧神谷家住宅主屋が令和6年8月15日付で国登録有形文化財に官報告示された。

- イ 指定文化財管理謝礼及び史跡等の清掃謝礼
 - ○管理等謝礼

国指定文化財 6,000円 3件 二子古墳、姫小川古墳、本證寺境内

県指定文化財 5,500円 5件 本證寺本堂等

市指定(建造物、史跡) 5,000円 50件 市指定(天然記念物) 4,500円 8件 市指定(その他) 4,000円 66件

計132件(66団体等)595千円

○清掃謝礼 5,000円 15件(14団体等) 75千円

ウ 天然記念物の保護増殖

マツクイムシ防除業務(桜井神社のクロマツ) 1,639千円 5年~6年間隔でマツを選定し薬剤を注入。6年度は52本のマツに実施。

工 本證寺内堀環境調査 330千円

平成21年度に本證寺内堀にかつて咲いていたハスを再生するために始まり、翌年度設立された「本證寺ハスの会」とともに矢部隆氏(日本カメ自然誌研究会)に委託して外来生物の駆除と生育環境整備を行っている。令和6年度は、大門北側内堀は良好、同南側内堀は2割程度の生育、神谷家住宅の北から西にかけての内堀は全滅であった。

才 文化財悉皆調查 935千円

6年度は2寺院で調査を実施した。調査した寺院及び日程については以下の通りである。 西心寺は5年度に調査を実施したが、調査対象が膨大であったため6年度も3回実施。本 證寺林松院文庫は本證寺からの依頼があり、調査を実施した。対象寺院は2寺院であるが、 調査日数は例年並みに行った。

9月 5日 本證寺林松院文庫(野寺町) 9月 7日 本證寺林松院文庫(野寺町)

9月 8日 本證寺林松院文庫(野寺町) 11月16日 西心寺 (川島町)

11月17日 本證寺林松院文庫(野寺町) 12月 6日 西心寺 (川島町)

12月22日 西心寺(川島町) 2月27日 本證寺林松院文庫(野寺町)

3月 2日 本證寺林松院文庫(野寺町) 3月 9日 西心寺 (川島町)

3月20日 西心寺(川島町)

カ 歴史的建造物緊急調査

取り壊される建造物等の記録保存 770千円、川島町O家1,189千円 令和6年度の歴史的建造物緊急調査は、溝口正人教授及び向口武志教授(名古屋市立大学) に委託して以下の物件の調査を実施した。川島町O家は国登録有形文化財へ向けた詳細調査を行った。

6月26日 神杉酒造(明治本町) 10月 7日 大進産業(安城町)

12月18日 川島町O家 3月27日 川島町O家

3月29日 川島町O家

キ 文化財管理調査

○1班:9月3日

絹本著色 真宗八祖像、紙本著色 親鸞聖人像、松平氏関係文書、都築弥厚茶室、西蓮寺のイチョウ(西蓮寺、東端町)、東端八劔神社本殿(東端八劔神社奉賛会、東端町)、根崎八幡神社本殿、根崎八幡神社の絵馬及び奉納額(根崎八幡神社、根崎町)

○2班:8月18日

絹本著色 方便法身尊像、六字名号、塚越古墳(願力寺、古井町)、絹本著色 阿弥陀三尊 来迎図、紙本著色 釈迦三尊像(崇福寺、今本町)、紙本墨書 三河三白山・上条白山媛神 社(上条町内会、上条町)、鰐口(慈光院、新田町)

○3班:8月28·31日

絹本著色 方便法身尊像、中川覚右衛門墓碑、明法寺のイブキ (明法寺、安城町)、木造 薬師如来坐像、高棚村絵図、芦池絵図 (高棚町内会、高棚町)、山崎城址 (山崎町内会、山崎町)、信照寺のシイ (信照寺、榎前町)

ク 文化財防火訓練

1月19日(日)に桜井神社(桜井町)で実施。桜井北町内会・消防団の協力を得て30人ほどが来場し、文化財の防火意識を深めることができた。

ケ 史跡説明看板リニューアル 762千円

保科正直邸址、高木氏発祥の地、村高の大クスの3枚

また、小川町にある本城公園に「小川志茂城・小川的場丘城」の看板を新設。

コ 指定無形民俗文化財保存伝承事業補助

桜井町下谷棒の手保存会80千円安城の三河万歳保存会140千円桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体)140千円

サ 東海道マツ並木補植事業 1,408千円

植樹数は北部小学校4本、里町小学校3本、志貴小学校2本。

シ 文化財保存事業補助

善光寺如来絵伝·聖徳太子絵伝(本證寺) 2,541千円

※11月28日、文化庁調査官現地指導(静岡市墨仁堂)にあわせ、絵伝修理状況を神谷 委員長・鷹巣委員に確認いただく。

方便法身尊像(念空寺) 302千円 桜井神社本殿(桜井神社) 265千円 山崎城址(山崎町内会)(環境整備) 35千円 姫塚古墳(浅間神社)(環境整備) 229千円

ス 郷土史出版奨励事業補助

『古井町の歴史』(古井町史発行委員会) 313千円

② 史跡整備事業

ア 本證寺境内整備事業

史跡整備工事は以下の通り実施した。なお、土塁修復、貯留池整備、試し浚渫等の工事は 令和7年度に繰り越す予定。

- · 敷地造成、樹木伐採 · 整姿工事
- 敷地造成、園路広場整備工事

イ 史跡本證寺境内整備検討会議

第15回 5月24日(金)(歷史博物館講座室)

第16回 9月12日(木)(歴史博物館講座室)

第17回 2月 7日(金)(歴史博物館講座室)

参加者:村岡幹生、鈴木正貴、丸山宏、岩田敏也、川﨑みどり、安藤弥、小山興圓、杉浦 政司、牧浩之、岩井浩介調査官、尾崎綾亮技師

このほか、第7回作業部会を5月11日(土)(本證寺境内)、第8回作業部会を6月15 日(十)(本證寺境内)、史跡本證寺境内発掘調査検証会を8月11日(日)(埋蔵文化財セ ンター) に開催した。

③ 文化財啓発事業

ア 主催事業

A 安祥文化のさとまつり

安祥文化のさとには、歴史博物館・埋蔵文化財センター・市民ギャラリー・安祥公民館・ 安祥城址公園があり、これらの施設を広く市民に親しんでいただくために平成18年度か ら実施している。令和6年度は、10月5日(十)と6日(日)の開催であった。併せて 市内小中学生の歴史系自由研究の優秀作品を展示する「歴史のひろば展」と安城の発掘の 歴史を紹介する「発掘あゆみ展本神遺跡発掘60周年」を開催した。全体の参加者は5、 876人であった。

月日	主 な 事 業	人 数 (人)
10月 4~ 10月13日	歴史のひろば展 歴史団体活動発表展 発掘のあゆみ展「安城 発掘のあゆみ」 (5年度:1,539人)	2, 328
10月4~14日	市民ギャラリー企画展 「Flora 市民ギャラリーを彩る草と花」 (5年度:1,427人)	1, 518
10月5、6日	歴史ウォーク (5年度:22人)	3 2
10月5、6日	歴史体験(勾玉づくり) (5年度:182人)	186

10月5日	桜井凧づくり (5年度:10人)	1 0
10月5日	土器づくり (5年度:20人)	6
10月6日	子ども武者行列 (5年度:78人)	1 6
合 計	(5年度:3,278人)	4, 096

B 夏休み子ども考古学講座

月日	講 座 名	人数(人)	講 師・担 当
7月15日、 8月 3日	古代の土器で塩を作ろう (5年度:14人)	2 0	文化財係
7月21日	縄文時代の石器づくり (5年度:18人)	2 0	水野裕之氏
7月23日~26日 7月31日~8月2日	夏休み子ども土器づくり講座 (5年度:76人)	7 1	文化財係
8月11日	古墳時代の鏡づくり (5年度:10人)	1 8	文化財係
9月 8日	土器ドキ昼ゴハン (5年度:48人)	3 8	文化財係
合 計	(5年度:166人)	167	

C あおぞら歴史教室

月日	講 座 名	人数(人)	講 師・担 当
10月12日	尾張の弥生と古墳を訪ねて	1 9	川﨑みどり氏
11月 9日	知多半島北部の史跡と大高城を訪ねる	1 9	神谷友和氏
12月 7日	足助の町並みと豊田の史跡を訪ねる	1 9	神谷友和氏
合 計	(5年度:56人)	5 7	

D 現地説明会

月日	講 座 名	人数(人)	講 師・担 当
5月 4日	本證寺境內発掘調査現地説明会	3 2	石原
9月21日	本證寺境内発掘調査現地説明会	3 5	石原
11月 9日	本證寺境内発掘調査現地説明会	7 8	石原
2月 9日	本證寺境内発掘調査現地説明会	6 0	石原
3月 9日	塚越古墳発掘調査現地説明会	7 0	富野
3月 9日	獅子塚古墳発掘調査現地説明会	8 0	植田
合 計	(5年度:5回173人)	3 5 5	

イ 出前授業等

山削坟耒守			
月日	団 体 名	人数(人)	講師・担当
4月13日	安城青年会議所	4 6	齋藤
4月20日	未来寺子屋①	1 4	中村
5月 4日	講演会・絵伝解説(本證寺フェスティバル)	1, 780	文化財係
5月18日	未来寺子屋②	1 3	中村
5月30日	桜井公民館高齢者教室	5 0	榊原
6月15日	未来寺子屋③	1 2	中村
6月16日	寺領町福祉委員会	1 2	植田
7月13日	藤井町老人クラブ	18	齋藤
7月20日	未来寺子屋④	1 0	中村
7月25日	安城市まちづくり市民会議	2 4	齋藤
8月17日	未来寺子屋⑤	9	中村
9月21日	未来寺子屋⑥	1 0	中村
10月2日	シルバーカレッジ	2 0	榊原
10月3日	桜井公民館高齢者教室	5 0	榊原
10月9日	出張土器づくり教室(桜林小学校)	3 0	石原
10月16日	出張土器づくり教室(桜林小学校)	3 5	中村・榊原
10月17日	出張土器づくり教室(桜林小学校)	3 5	中村・榊原・石原
10月17日	作野小、原爆講話	9 6	神谷
10月19日	未来寺子屋⑦	1 4	中村
11月12日	出張土器づくり教室	100	中村•植田
11月16日	未来寺子屋⑧	1 1	中村
11月26日	東部小郷土の日	8 8	沼田・神谷
12月21日	未来寺子屋⑨	1 2	中村
1月18日	未来寺子屋⑩	3 3	中村
1月29日	今池小、原爆講話	6 0	神谷
2月15日	未来寺子屋⑪	1 6	中村
2月21日	北部小、原爆講話	1 3 4	神谷
2月26日	祥南小、原爆講話	4 6	神谷
3月15日	未来寺子屋⑫	10	中村
合計	(5年度:42講座3,533人)	2, 788	計29講座

ウ 土器づくり教室

開催日数 99日 参加者数 346人 ボランティア延べ人数 467人 <参考>5年度実績

開催日数 82日 参加者数 282人 ボランティア延べ人数 343人

工 報道関係・出版物掲載

日付	内容	掲載誌・放送局名		
5月 4日	本證寺フェスティバル	KATCH		
5月 9日	本證寺境内発掘調査現地説明会	ピッチFM		

	t total administration	
6月27日	市内遺跡発掘調査報告展	ピッチFM
7月 9日	夏のきょうえんいち	中日新聞
7月11日	NHKまるっと「本證寺の展示遺物」	NHK
8月 1日	愛知やきものヒストリー2024	ピッチFM
8月18日	盆踊りの集い	中日新聞
9月21日	本證寺境内発掘調査現地説明会	KATCH
10月 3日	発掘のあゆみ「本神遺跡発掘調査60周年」	KATCH
10月24日	秋のきょうえんいち	ピッチFM
11月20日	三河一向一揆@愛知·安城	朝日新聞
12月16日	安城で行きたい場所「本證寺」	NHK
12月17日	安城で行きたい場所「安城城」	NHK
1月24日	冬のきょうえんいち	安城ホームニュース
2月14日	冬のきょうえんいち	中日新聞
合計	計15回(5年度:計23回)	

オ 埋蔵文化財センター発掘調査報告展

令和5年度発掘調査報告展 観覧者数(人)

4	月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
68	89	1,079	1,556	1, 304	1, 260	893	935	1,044	1, 102	478	408	530	11, 278

<参考>5年度実績

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
922	1, 756	2, 116	1, 318	1, 979	1,032	1,621	1,080	810	743	810	892	15, 079

カ 高校生が作る安城の歴史紹介 YouTube「安城歴史伝」

参加高校 愛知県立安城高等学校、愛知県立安城南高等学校

制作動画 安城市埋蔵文化財センター 1本 本證寺伽藍 1本

計2本

④ 埋蔵文化財調査事業

ア 令和6年度発掘届等の概要

6年度における発掘届出等の件数は48件、埋蔵文化財の有無照会等は748件であった。

発掘調査	2件	試掘•確認調査	28件
工事立会	24件	慎重工事	21件
その他	1件		

イ 主な調査概要

(ア) 本證寺境内

(仮称) 本證寺史跡公園整備に向けた学術調査を実施。本證寺北西では戦国期の断面V字形(薬研堀)の外堀を確認した。また、本證寺西側の内堀は従来の想定よりも南側で屈曲することを把握した。

(イ) 塚越古墳・獅子塚古墳

将来的に桜井古墳群としての国史跡指定を目指した学術調査(範囲確認調査)を実施。塚 越古墳では墳丘長45m程度の前方後方墳とほぼ確定した。獅子塚古墳では前方後円墳の 可能性が高まり、円筒埴輪も発見された。

ウ報告書等刊行物

発掘調査報告書第54集「安城西鹿乗地区の遺跡IV 屋下遺跡 万五郎遺跡」 発掘調査報告書第55集「令和4年度市内遺跡調査報告 高畑遺跡II 木戸屋敷遺跡」 市内遺跡発掘調査報告展(令和5年度)

エ 出土木製品・金属製品保存処理等

発掘調査により出土した木製品12点、金属製品5点の保存処理を行った。このほかに、 重要文化財亀塚遺跡写真撮影業務委託、本證寺外堀土層剥ぎ取り業務、本證寺境内出土木 材の樹種同定・年代測定業務を実施。

⑤ 史料整理活用事業

ア 事業内容

文書史料・民具資料の調査・収集・整理・保存のために、市内に存在する資料の調査や整理等を行った。

○資料累計 歴史資料 93,896点 民俗資料 16,779点

○資料群数寄贈資料群11件○調査(借用)資料4件910点○購入資料5件30点

○寄託資料 3件1993点

(2) 令和7年度文化財保護関係事業計画の概要について

① 文化財保護事業 13.096千円(▼992千円)

ア 指定無形民俗文化財保存・伝承事業補助 (例年どおり)

桜井町下谷棒の手保存会80千円安城の三河万歳保存会140千円桜井神社のまつり囃子保存団体(7団体)140千円

イ 文化財保存事業補助(△67千円)

聖徳太子絵伝・善光寺如来絵伝修理2,697千円本證寺庫裏設計業務委託440千円山崎城址樹木管理55千円

ウ 文化財悉皆調査(例年どおり)

美術工芸品悉皆調査(3寺院程度) 962千円

工 建造物緊急調査(▼1,200千円)

歴史的建造物の記録保存(4件) 770千円 ※川島町O家調査は令和7年度に補足調査を実施。

- オ 史跡説明板リニューアル修繕(例年どおり) 板面修繕済み76基中52枚 1,500千円
- カ 本證寺内堀環境整備(例年どおり) 外来生物の駆除、ハスの生育環境整備 330千円
- キ 文化財保存管理等謝礼及び史跡清掃謝礼 (△64千円) 国登録有形文化財についても管理謝礼を計上 823千円
- ク 東海道マツ並木補植記念イベント運営委託(▼19千円) 旧東海道を学区とする北部小・志貴小・里町小の卒業記念植樹。補植本数の変更(9本→3 本)、補植範囲の確保のための伐根追加 1, 475千円

ケーその他

- ・安城市文化財保護委員を開催(6月1日ほか)
- ・全国史跡整備市町村協議会60周年記念大会は愛知県小牧市で開催(10月15~17日)
- ・ 全国史跡整備市町村協議会東海地区協議会は山梨県北杜市で開催(8月)
- ・全国公立埋蔵文化財センター連絡協議会東海・北陸ブロック会議は富山県富山市で開催 (12月予定)

② 史跡整備事業 170.311千円(Δ40.887千円)

ア 本證寺境内の史跡整備(△35,653千円)

本證寺史跡公園整備実施設計 6,321千円

本證寺史跡公園整備工事費 150,000千円

- ※公園整備工事費は令和6年度繰越分も別途あり 48,000千円
- イ 旧神谷家住宅主屋の改修等整備(△3,412千円) 古民家修理活用実施設計 9,780千円
- ウ 姫小川古墳の墳丘崩落防止工事(△891千円) 姫小川古墳整備報告書印刷 891千円
- エ 史跡草刈り等清掃委託 (△962千円) 二子古墳斜面、公有地清掃等 2,308千円

オその他

- ・ 史跡本證寺境内整備検討会議、本證寺歴史的建造物修理専門検討会議等を開催
- ・旧神谷家住宅主屋は、スモールコンセッション形成推進事業(国土交通省)で運営管理等 を検討。

③ 文化財啓発事業 3,628千円(△61千円)

ア 主催事業 (講座関連)

○夏休み子ども考古学教室(全5回)

7月21日(月)/8月9日(十)古代十器で塩づくり

8月3日(日)石器作り(講師:水野裕之氏)

8月10日(日) ミニチュア鏡づくり(2回)

○あおぞら歴史教室(3回程度)

岩田敏也氏・川崎みどり氏・神谷友和氏を予定。

○安城市ジュニアキュレーター講座(全7回)

歴史を深堀するだけでなく「学芸員」としての素養を身に着けた上で史跡をガイドする子 どもを養成。

日程

第1回 5月25日(日)(歴史博物館)

第2回 6月22日(日)(本證寺)

第3回 8月 3日(日)(歴史博物館、講師:赤塚次郎氏)

第4回 8月24日(日)(歴史博物館)

第5回 9月28日(日)(歴史博物館 講師:CBCアナウンサー)

第6回 10月26日(日)(本證寺)

第7回11月16日(日)(本證寺)

- ○考古学講座(大人向け)
- ○国史跡本證寺境内指定10周年記念シンポジウム

12月20日(十)午後1時~5時、会場はアンフォーレ ホール

発表者は村岡幹生氏・安藤弥氏・鈴木正貴氏・岩井浩介氏・山崎裕太、司会は山田邦明氏・ 西島庸介の予定。

これまでの調査研究・史跡整備の成果を市民に知ってもらい、本證寺境内の史跡公園供用開始に向けて市全体として機運を高めていく。

○史跡をめぐるバスツアー(全4回)

イ 主催事業(展示関係)(例年どおり)

- ○安祥文化のさとまつり 10月11日(土)・12日(日) 小中学校の社会・歴史に関わる自由研究作品展「歴史のひろば」展、子ども武者行列、火縄 銃演武
- ○発掘のあゆみ展

安祥文化のさとまつりにあわせて、企画展を実施。

9月27日(土)~10月12日(日)に開催、テーマは本證寺境内を予定。

〇令和6年度市内遺跡発掘調査報告展

塚越古墳、獅子塚古墳、本證寺境内

ウ 出前授業等(予算措置なし)

依頼等に応じて実施

5月31日 古井町ふれあい広場の出前博物館に出店予定。

- エ ボランティア団体の活動支援(例年どおり)
 - ・十器づくりボランティアの通常の活動・出前授業・催し物参加
 - ・安城ふるさとガイドと史跡をめぐるバスツアーの共催

オ その他

・ 高校生が作る安城の歴史紹介 YouTube 「安城歴史伝」関連は廃止。

- ④ 埋蔵文化財調査事業 92,420千円(△1,856千円)
 - ア 発掘調査に関わる業務 (△831千円) 住宅建設等、開発に伴う緊急発掘調査・試掘確認調査 発掘調査資料整理
 - イ 発掘調査報告書の発刊(△3千円) 「令和5年度市内遺跡調査報告」 「坂戸・三本木遺跡Ⅰ」
 - ウ 出土木製品・金属製品保存処理、考古資料科学分析(435千円 例年どおり) 発掘調査により出土した木製品と金属製品の保存処理を行う。 放射性炭素年代測定・樹種同定等の科学分析を行う。
 - エ 愛知県埋蔵文化財センター調査資料移管替え(△804千円) 愛知県埋蔵文化財センター調査資料移管替え資料運搬
 - (3) 令和7年度指定文化財の管理調査について 資料1
- 5 報告事項
 - ・郷土史出版奨励事業補助金について